

担当課	学校支援課
-----	-------

会議の名称	令和6年度第3回鴻巣市立中学校の部活動地域移行研究懇話会
開催日	令和7年2月21日(金)
開催時間	午後3時00分開会 午後4時40分閉会
開催場所	鴻巣市役所3階303会議室
出席者氏名	清水 昭典 鴻巣市スポーツ協会 理事長 海老名 寛 NPO法人鴻巣ブレス総合型スポーツクラブ 小泉 孝宏 NPO法人鴻巣ブレス総合型スポーツクラブ 宮田 忠夫 川里サッカークラブ 松本 安永 鴻響楽連盟 小川 平祐 部活動外部指導者(鴻巣南中学校吹奏楽部) 吉田 大樹 鴻巣市PTA連合会会長(鴻巣中学校) 三瓶 美穂 鴻巣市PTA連合会副会長(赤見台中学校) 橋本 浩 鴻巣市立小・中学校長会会長(鴻巣西中学校) 丸岡 聖典 吹上北中学校長 二瓶 亮 埼玉県中学校体育連盟鴻巣支部長(吹上中学校) 福村 晃太 埼玉県中学校体育連盟鴻巣支部理事長(吹上中学校)
事務局職員氏名	池田 耕司 鴻巣市教育委員会教育部副部長兼学務課長 竹井 豊 鴻巣市教育委員会教育部スポーツ課長 鈴木 聡 鴻巣市教育委員会教育部学校支援課副参事 坂田 義孝 鴻巣市教育委員会教育部学校支援課指導主事
会議次第	1 開会 2 教育部副部長あいさつ 3 報告事項 (1) 鴻巣市部活動改革推進リーフレットについて (2) 令和6年度実証事業の取組について (3) 令和6年度実証事業に係る広報動画について (4) 令和7年度の取組について 4 意見交換「令和6年度実証事業の取組を踏まえた今後の展開について」 5 諸連絡 ・令和7年度鴻巣市立中学校の部活動地域移行研究懇話会について 6 閉会
会議の内容	(議題) 1 令和6年度実証事業の取組を踏まえた今後の展開について (報告事項など) 1 鴻巣市部活動改革推進リーフレットについて ・事務局より説明 2 令和6年度実証事業の取組について ・事務局より説明 3 令和6年度実証事業に係る広報動画について ・事務局より説明

	<p>4 令和7年度の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明 <p>(主な意見要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証事業後は保護者負担が必要になるかもしれない。これまで学校部活動はほぼ無償だったことを踏まえ、保護者への周知を計画的に行うべきである。また、できる限り低廉な負担額に抑えるために、スポンサーや行政による支援など、運営資金確保の方法を検討していくことが必要である。 ・バスケットボール部の取組のように、地域エリアによる活動では、毎回会場が変わることにより事故リスクが高まる懸念もある。拠点を決めて、会場を固定した方が安全面では良いかもしれない。ただし、移動の負担に係る公平性や施設利用の都合もあるため、慎重な協議が求められる。 ・教員の負担軽減という点では一定の効果を感じる。ただし、地域クラブ活動が教育的意義を継承するためには、学校部活動との連携体制は不可欠である。 ・中体連以外の大会参加も含め、各種目の連盟と話し合いが必要では。 ・吹奏楽部の地域移行の取組は、全国的に事例が少ない。掛川市など一部事例を参考にしたいが、楽器の保管場所や活動場所の確保が難しい。文化団体等との連携を検討されたい。 ・今後のサッカー部への横展開に向けて、先日、運営団体とサッカー部の顧問による打合せ会を行ったが、バスケットボール部とは異なる課題も多い。今年度のバスケットボール部の取組をそのまま参考にできない実情もある。 ・新入生や保護者への周知を早急に行うべきである。他の競技でも実証事業の成果や課題を生かして進めるべき。 <p>(諸連絡)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度鴻巣市立中学校の部活動地域移行研究懇話会について
配布資料	<p>資料1 懇話会次第</p> <p>資料2 令和6年度実証事業の取組について</p> <p>資料3 令和6年度実証事業に係る満足度調査について</p> <p>資料4 部活動改革推進リーフレット</p> <p>資料5 地域クラブ活動交流会のご案内</p>